

2024年5月30日

各位

株式会社 紀陽銀行

和歌山県公募事業「令和6年度和歌山県デジタル経営診断実施・分析業務」の  
受託ならびに経営診断実施について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、和歌山県の公募事業「令和6年度和歌山県デジタル経営診断実施・分析業務」を昨年度に続いて受託し、2024年6月3日（月）よりデジタル経営診断ツールを活用したオンラインでの経営診断の実施を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

和歌山県は、県内事業者の皆さまが自社のデジタル化の現状を把握することで、デジタル化による企業変革の必要性を認識し、デジタルの有効活用を検討する機会を提供することを目的に、デジタル経営診断を実施しています。

当行は本業務の実施事業者として、地域の支援機関と連携し、和歌山県内の事業者約1,000者のデジタル経営診断を実施いたします。

紀陽銀行は本業務を通じ、和歌山県内事業者のデジタル化に向けた支援をおこなうとともに、和歌山県における地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進に貢献してまいります。

記

【デジタル経営診断の内容】

実施期間	2024年6月3日（月）～2025年3月31日（月）
対象事業者	和歌山県内に本社または事業所等を有する以下の分野に属する事業者（法人・個人事業主） ・地場産業分野（繊維、化学、機械金属、食品加工、家庭用品、情報通信） ・観光分野（宿泊、小売、卸売）
内容	専用サイトの30問の質問により6分野（※）におけるデジタル化の現状を診断します。 （※）① 経営戦略 ② 組織体制と仕組み ③ デジタル人材育成 ④ 新規事業創発 ⑤ デジタルツール ⑥ 業務改革
費用	無料
URL	<a href="https://digital-wakayama.com">https://digital-wakayama.com</a>

※詳細は、別添チラシをご参照下さい。

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。



# DX推進は『デジタル経営診断』で 現状把握から始めましょう！

■診断はオンラインで6つのカテゴリー30の設問に答えるだけ！  
自社のデジタル経営の現況を客観的に把握することができます。

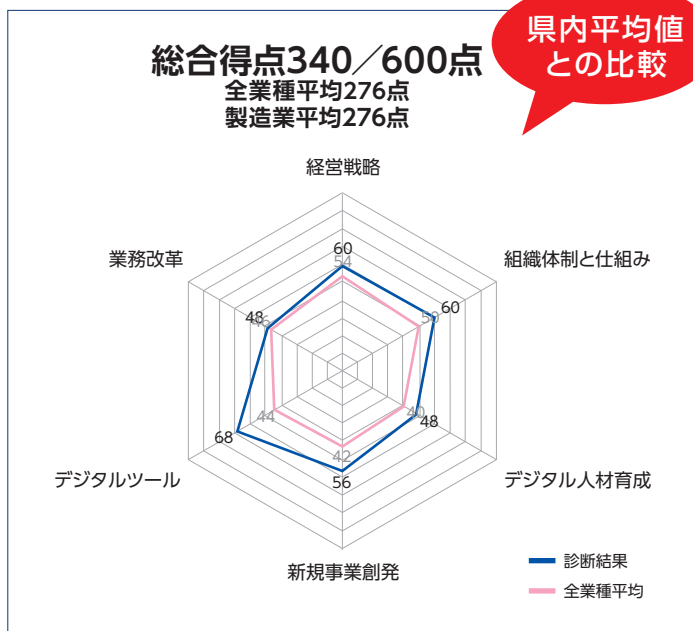


無料

診断時間：約10分  
(目安)

■診断結果は即時にレーダーチャートで表示！診断結果は時系列で保存され、取組の進捗確認や社内での現状共有に活用できます！

## 診断結果画面のイメージ



経営戦略

合計点 60/100点  
(全業種平均:54点 製造業平均:54点)

次のアクション検討に向けたコメント

経営戦略や計画の達成度を定量的に評価することは重要です。指標や目標値を設定し、進捗管理を行う仕組みづくりを行いましょう。

目指す姿の明確化 ★★★

設問 自社が置かれている経営環境下で、将来の目指す姿(ビジョン)を描けていますか？

回答 経営環境を分析したうえで、中期的な(3年~5年先の)目指す姿(ビジョン)を描けている。

コメント 事業環境の変化やトレンドを先読みして、長期的(5年~10年)な目線で目指す姿(ビジョン)を描いてみましょう。定性面(顧客にどのような価値を提供したいか)や定量面(売上高・利益など)の両方から考えてみることも重要です。

経営戦略の策定 ★★★

設問 目指す姿の実現のために経営戦略を定めていますか？

※経営戦略とは、将来の目指す姿を達成するための方策のこと。

回答 自社の強み・弱み、外部環境(市場動向や顧客ニーズなど)を把握したうえで、戦略を策定している。

コメント 経営環境や顧客ニーズは日々変化していますので、定期的に経営戦略の改善・見直しを行いましょう。

ご利用方法は裏面をご確認ください



和歌山県デジタル経営診断事務局

✉ [digital-wakayama-info@kiyobank.co.jp](mailto:digital-wakayama-info@kiyobank.co.jp)

※「令和6年度 和歌山県デジタル経営診断実施・分析業務」は和歌山県からの委託を受け、株式会社紀陽銀行が実施しています。  
※お問合わせへの対応：平日9時~17時(ご返信にお時間をいただく場合がございます)

# デジタル経営診断のご利用方法

※以下をご準備ください。

法人の場合 : メールアドレス・法人番号

個人事業主の場合: メールアドレス

下記URL又は右のQRコードからデジタル経営診断サイトにアクセスしてください。

<https://digital-wakayama.com>



「デジタル経営診断をする(初めての方)」をクリックし、メールアドレスを登録します。

※以前、診断したことがある方はご登録のメールアドレスとパスワードを入力し、ログインしてください。

ご登録のメールアドレス宛に認証メールが届きます。

メール本文内のURLをクリックし、基本情報を入力し、本登録を完了させてください。

本登録完了後、すぐに診断をはじめいただけます。

診断は30の設問に答えるだけ！診断結果は即時に画面表示されます。

対象事業者	和歌山県内に本社又は事業所を有する以下の事業者（法人・個人事業主） ・地場産業分野（繊維・化学・機械金属・食品加工・家庭用品・情報通信） ・観光分野（宿泊・小売・卸売）
費用	無料
事業内容	デジタル経営診断は、経営者が自社のデジタル化の現状や課題を認識するための自己診断ツールです。6つのカテゴリ（経営戦略、組織体制と仕組み、デジタル人材育成、新規事業創発、デジタルツール、業務改革）に関して、デジタル化の現状を自己評価することができます。また、和歌山県内の事業者の平均値（全事業者・業種別）と比較し、自社の優位性やベンチマークとのギャップ、優先的に取り組むべき課題などを明確化することができます。

■診断サイトを通じ「わかやまデジタル革命推進プロジェクト」の各施策、セミナーや講習会などの情報がタイムリーに届きます！

※デジタル経営診断は「わかやまデジタル革命推進プロジェクト」の一環です。



機運醸成・啓発	診断（現状把握）	技術習得	導入支援
<b>DXセミナーの開催</b> ・「DXに関する情報提供（DX成功事例の紹介等）」を目的としたセミナーを開催	<b>デジタル経営診断</b> ・デジタル診断ツールを用い、県内事業者のデジタル経営診断を実施	<b>DX推進講習</b> ・DXに求められる、デジタル技術や経営変革手法を習得する各種講習を開講	<b>DXチャレンジサポート</b> ・中小企業のDX支援実績を有する専門家による伴走支援 <b>デジタル専門家派遣</b> ・事業者のデジタル化に対する悩み解決に向け、専門家を派遣

※DX推進員の派遣：県内事業者のデジタル経営診断の結果をフォローし、DX推進講習や国/県などの他事業へつなげます。